

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.169・5月10日号 毎週木曜発行

4面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

素敵な人



内閣府認証NPO法人 車椅子レクダンス普及会 甲南支部長
ふじまるさちこ
藤丸幸子さん(60歳)

今回の素敵な人は、車椅子レクダンスの普及に力を注ぐ藤丸幸子さん(60歳)。車椅子レクダンスとは健常者と車椅子に乗った人が一緒に参加できるダンスで、一般の介護用車椅子を使用するため、足腰の弱った人から障害を持った人まで誰でも気軽に楽しめるのが特徴。
ご自宅とダンスの練習会場にお邪魔し、お話を伺った。



考案したズボン。昨年の「滋賀県発明くふう展」において近畿経済産業局長賞とデザイン賞を受賞したアイデア作品だ。ある日のこと、藤丸さんと巻ズボンが紹介された新聞に「車椅子レクダンス」のことが掲載されていた。偶然その記事を見つけた藤丸さんは「やってみたい!」と即行動。
「車椅子レクダンス普及会」に入ってインストラクターの資格を取得。さらに甲南支部の支部長になり周辺の町にもダンス



巻ズボンがきっかけで始めたレクダンス

藤丸さんが車椅子レクダンスを始めたのは3年前のこと。藤丸さんが考案した「巻ズボン」が新聞に掲載されたことがきっかけだった。巻ズボンはケガなどで寝たままの人が、足を動かさなくても履けるようにと藤丸さんが

みんなで踊ろう!! 楽しもう!! 車椅子レクダンス

を広げていった。今では藤丸さんの仲間が土山・信楽・水口・甲西に支部を作るまでになった。

誰もが親しめるメロディで

ダンスに使われる音楽は、定番のフォークダンスから江州音頭、懐メロまで幅広い。フォークダンスを基調とした動きで、手をつないだりペアをチェンジしたりと、スキンシップが大切にされている。

ダンスを体験したお年寄りが「いつも冷たかった手が温かくなった」と涙を流して喜んでくれたこともあるという。「車椅子レクダンスは小学生から大人まで、誰もが参加できる福祉活動です」と藤丸さん。老人ホームやデイサービスのほか、地域の小さな集まりや盆踊りなど、さまざまな会場を訪問してダンスを披露。一緒に踊ることで車椅子の方やお年寄りなど、障害のある方と感動を分かち合う。



取材日に来ておられた車椅子レクダンス普及会と見学の方

アあふれる作品にはファンが多く、各地で開催する展示会や教室は毎回大変なにぎわい。

車椅子レクダンスの普及活動に着物リフォームと多忙な毎日を送る藤丸さん。その原動力を聞いてみると「とにかく楽しむことです!ダンスも着物のリフォームもどちらも私にとっては大好きなこと。だから、多少の疲れは気になりません」と笑顔で答えてくれた。また着物をリフォームした作品の売上げを車椅子レクダンスの活動費用に充てたいとも言う。



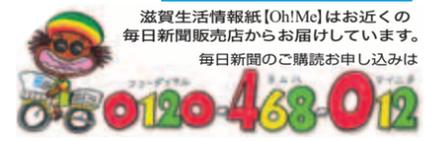
ますますの活躍を期待したい。(取材・福本)

藤丸幸子さん

●甲賀市甲南町耕心2-1035-264
●TEL: 0748-86-5113

www.gaido.jp/1691

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは



困ったな...

Q 突然、「明日から会社に来なくていい」と言われてしまった。

A 応じないでください。正当で合理的な理由がある場合でも、使用者は、30日前に解雇予告するか、平均賃金の30日分を支払う義務があります。

労働組合を作っておいて良かった!!



おかしいな...

Q 「パートには有給休暇はない」と言われた。

A パートで働く人にも、働く日数や時間に比例して、有給休暇はあります。

気軽に相談できて良かった!!



働くあなたの「困った」を解決します。

労働なんでも相談

フリーダイヤル いこうよ れんごうに

相談無料 0120-154-052

秘密厳守 相談はフリーダイヤルでも 直接来館でもOKです。

特別労働なんでも相談

5/14月~18金 10:00~19:00

連合滋賀 (連合アドバイザー相談室)

通常相談は 月~金 10時~16時

〒520-0807 大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館1F